

近代化と歴史的景観が調和する街 長町地区の新たなにぎわい創出

金沢市長町公民館

・地区の概要

北陸で最大級の繁華街と金沢を代表する観光名所の長町武家屋敷を有し、金沢の商業・観光の主翼を担っているが一方で中心部の人口減少が地区の課題であり、高齢化率は市内で最も高い。これを受けて2000年（平成12年）長町地区の魅力を再発見し、時代に合ったまちづくり推進をする『金澤長町まちづくり事務局』が発足しました。同事務局は『長町朝市（野菜等の販売）・『長町学事始め』（地元の歴史や文化や施設を学ぶ）などを通して地域の絆を深める新たなコミュニティ作りに取り組んでいます。

・公民館の概要

1987年（昭和62年）に閉校した旧長町小学校は長町研修館を経て2007年（平成19年）に中央公民館長町館と合わせて住民の生涯学習の拠点となっている。長町公民館は1992年（平成4年）に完成。鉄筋コンクリート造り2階建て。

・公民館活動

長町地区盆踊り 定番曲は『長町っ子音頭』。2001年（平成13年）に復活しました。

長町地区運動会 犀川緑地で子供から年配の方々まで一同になってレクリエーションを楽しむ。残念ながら今年はコロナ禍で中止になりました。

りました。

十五夜コンサート 2008年（平成20年）に初めてクラシックコンサートを開催。普段着で本物の音楽を楽しむ事が出来るように企画しました。今年9月16日に開催。藤舎 真衣さん（笛）・北村 雅恋さん（箏）・岩城 博之さん（和太鼓・鳴り物）をお招きしオリジナル曲から懐かしい曲、最後は美空 ひばりさんの『真つ赤な太陽』の全8曲演奏。初秋の一夜を満喫しました。

十二月にはクリスマスコンサートでハーモニカによるクリスマスソングや懐メロを演奏していただく予定です。

文化祭 11月6日、7日の2日

間開催され金澤長町づくり事務局による朝市（野菜等）、長町地区の飲食店による焼き鳥とコロッケのテイクアウト販売、血流チェックや骨密度測定の実験フェア、生花体験教室、各教室の作品展が開催されました。お楽しみ抽選会では新米・防災用品・長町地区のお店で使える商品券等を用意しました。抽選会では時折歓声が上がりが、久しぶりに公民館が賑わいました。

11月14日（日）公民館に午前6時30分に集合し、ボランティアアガイドのまいどさんの案内で総勢13人で犀川神社・浄住寺・今枝仁王尊を回り、東急ホテルで朝がゆを食する『歴史探訪 朝がゆの会』を開催。犀川神社ではお祓いを受け、宮司さんから神社の由来・境内の黒松や櫻の話等、地区に居ながら初めて聞く話で大変勉強になりました。5キロ程歩き、健康にも大変有意義な催しでした。

・今後の課題

現状のコロナ禍では公民館行事は制限され、コミュニティの拠点としての役割も厳しいが『人づくり・つながりづくり・まちづくり』への期待は大きく地域課題の解決に向けた社会参画型・生涯学習・社会教育の展開により地域創出を進めていく必要があると思います。オンライン(デジタル)化へ整備促進し活用することにより地域コミュニティの中心的役割を担うと共に地域連携・調整を深め、安全安心な住みよい環境を作り上げたい。



長町公民館



十五夜コンサート



朝がゆ



文化祭